

第116号

6・7・8月号



幸区の社会福祉

社協は、住民の参加により福祉のまちづくりをすすめる民間組織です

この広報紙は共同募金の配分金で発行されています。

発行所 社会福祉法人 川崎市幸区社会福祉協議会
川崎市幸区戸手本町 1-11-5 川崎市さいわい健康福祉プラザ内
TEL:044-556-5500 FAX:044-556-5577
URL:http://www.saiwaiku-shakyo.jp/
発行人 佐藤 忠次 編集人 福岡 康文 印刷所 株式会社 共栄堂



目次

1. 会長あいさつ / 事業計画 / 予算
2. 本会会員のご案内
3. 会員紹介
4. 賛助会員加入のお願い
5. 賛助会費の使いみちについて
6. さいわい健康福祉プラザからのお知らせ
7. 福祉教育のご案内 / 共同募金配分先報告 / 寄附者報告
8. チャレンジボランティア

会長あいさつ



社会福祉法人
川崎市幸区社会福祉協議会
会長 佐藤忠次

社会的孤立や生活困窮といった様々な生活課題を抱える世帯が多くなり、課題解決の支援体制や地域の居場所づくりといった取り組みが求められています。

地域住民の交流拠点である「さいわい健康福祉プラザ」と6カ所の「老人いこいの家」は、今年度から5年間の指定管理者として、川崎市社会福祉協議会と本会のグループで指定を受

けました。これまでの管理運営の経験に加え、川崎市社会福祉協議会との協働により、適切な施設運営と管理、さらなる事業の充実に努めてまいります。

地域包括ケアシステムの構築に向けて幸区がすすめる「ご近所支え愛事業」は、各部会において見守り等の取り組みが展開されています。各部会で話し合われる様々な問題から見えてくる地域課題について、地区社会福祉協議会と連携して課題を解決していく仕組みづくりと取り組みを進めます。

令和元年度 事業計画

重点目標(要約)

①「第4期幸区地域福祉活動計画」に沿った事業の実施

今年度は、3年間の計画期間の2年目となります。地域課題の把握に努め、幸区役所の「地域福祉計画」との役割を明確にして、地域住民が参加しやすい取り組みを目指します。

②住民交流活動拠点の円滑な運営

本会独自の事業である住民交流活動拠点「小倉の駅舎陽だまり」、「塚越の陽だまり」、「河原町の陽だまり」が、住民が気軽に利用でき、幅広い世代への情報発信拠点となるよう運営の充実に努めます。

③地域拠点における相談体制の充実

区内3カ所の陽だまり、さいわい健康福祉プラザ、6カ所の老人いこいの家が、住民の身近な相談窓口となるよう、体制の充実や関係機関等との連携に努めます。

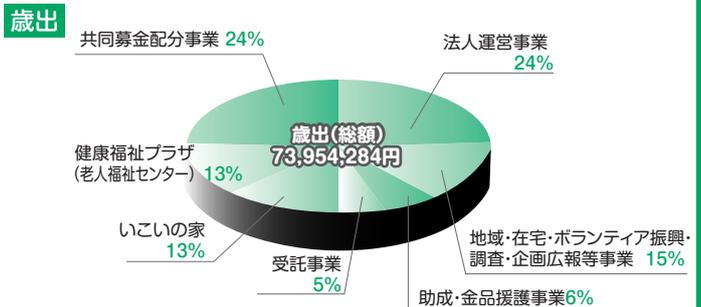
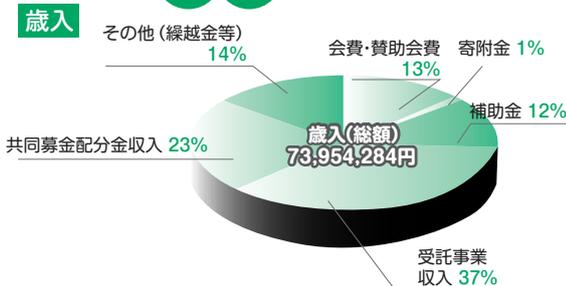
④地区社会福祉協議会と連携した地域課題解決の仕組みづくり

「ご近所支え愛事業」等個別ケースへの取り組みから見えてくる地域課題に対し、地区社会福祉協議会と連携し、課題解決に向けた仕組みづくりを進めます。

⑤自主財源確保と啓発強化

社会福祉協議会を多くの住民に理解していただくため、ホームページを有効活用し、情報発信と本会活動の啓発、参加促進を図ります。

令和元年度 予算



社協の会員を募集しています！

社協の組織は、福祉に関係する施設・団体・機関・関係者から会員としてご参加いただく協議会です。10種からなる会員種別ごとの会議で課題を協議し、事業に反映させ、誰もが安心して暮らせる「支え合いのまちづくり」を進めています。社協の活動資金の多くは、皆様からの募金や会費で支えられています。地域の助け合い活動、子どもや高齢者、障がいのある方、経済的に困りの方への福祉活動に活用させていただいています。多くの方々に社協の会員としてご加入いただき、「地域の支え合い」にご参加いただきますようお願いいたします。

○会員になると・・・

- ・活動のご相談、地域資源やボランティアをご紹介できます
- ・グループ・団体等活動への助成金申請ができます
- ・ボランティアコーナーのロッカー利用（無料）ができます
- ・区社協が発行する広報誌、ホームページ等での活動紹介等にて広報協力します
- ・当会に関する会員種別ごとの会議のご案内します

○会員になるには・・・

所定の入会申込書を本会に提出していただき、本会会員規程に基づき理事会の承認を得た施設や団体等が会員となります。

詳細は下記連絡先までお問い合わせください。

○会費は・・・

年間費（2,000円～）の納入をお願いいたします。会員の種別によって会費は異なります。

幸区社会福祉協議会 地域課 電話：044-556-5500 FAX：044-556-5577

「会員情報」～夢見ヶ崎プレーパークをつくる会 からのお知らせ～

◎お手伝いスタッフ募集しています！

プレパのお手伝いをしてくれる人を探しています。お母さんだけではなく、お父さん、おじいちゃん、おじさん、おばさん、学生さん…どんな人でも大歓迎！「子どもと遊ぶのが好き！」とか「昔あそびが得意！」とか「プレパの日の準備や片付けのお手伝いなら」など…“できる時間にできること”でかまいません。私たちと一緒に、子どもたちがのびのびと遊べる場をつくっていきませんか？

◎プレーパークってどんな遊び場？

プレーパーク（冒険遊び場）とは、子どもの「やってみたい」という気持ちを大切にしている遊び場です。そのため「ケガと弁当は自分もち（自分の責任）」をモットーに掲げ、何か起こった時の責任を誰かのせいにしないで、自分の問題として考えることで、子どもたちが自由に豊かに遊べる環境をつくることを目指しています。

夢見ヶ崎プレーパークも同様の考えのもと、地域のボランティアが運営している遊び場です。ノコギリやナイフの工具類など、ケガをしやすい遊びもあるので、特に小学校低学年のお子さんの保護者の方は、一度どんな遊び場か見ていただくと安心かと思えます。

小学生以上なら子どもだけでも参加できますが、就学前のお子さんは保護者同伴での参加をお願いします。

◎プレパ夏バージョンのお知らせ ～思いっきり水あそび～

7月21日(日)10:30～15:00 サマープレパ@さいわいふるさと公園

7月30日(火)31日(水)10:30～15:00 みゆきでプレパ!夏編@御幸公園

問合せ：夢見ヶ崎プレーパークをつくる会 阿部 090-4672-9069

HP:<http://yumemi-plepa.jimdo.com>

※詳しくは、区社協などにある当会発行のチラシをご覧ください。



会員紹介

幸こども文化センター

こども文化センターは、児童が自由に遊び、学びあいな
がら自主性・創造性・協調性を養うことを目的に、地域で
の遊びの拠点として設置されています。

主な機能として、小学生の主体的活動と居場所、乳幼児
の子育て支援、中学生・高校生の主体的活動と居場所、中
学生・高校生の障がい児の居場所及び市民活動の地域拠点
などが挙げられます。

利用時間は9時30分から、平日・土曜日は21時まで、日
曜日・祝日は18時までとなっています。幸こども文化センターには
ボール遊びやバドミントン・卓球などができる集会室、読書や勉強
ができる図書室、0歳～就学前の子と保護者が一緒に遊べる親子遊戯
室などの部屋があって、平日午前は利用団体が、午後からは児童が、
終日乳幼児親子が多く利用しています。

幼児親子を対象に読み聞かせと大型遊具で遊ぶ行事が毎月、児童
を対象にキャンプやお楽しみ会、折り紙やプラバンの工作などを行
っています。夏の「こ文まつり」や秋の「プラザ祭り」では多くの方で
賑わいます。またハッピーベルクラブというクラブ活動があり、練
習を重ねていこいの家や幸市民館などで演奏・発表しています。

教育機関を含めた地域の様々な大人との交流経験を通じて児童の健全育成を促し、地域に開かれた施設の運営を心
掛けています。



幸の会

幸の会は、デイサービスをはじめとした老人施設を慰問し、個々の特技を活かしながら様々なプログラムを行って
います。慰問先ではご利用者や職員とともに、座席リズム体操や脳トレ、手遊び、歌等を楽しみます。また平成28
年からは親子体操を実施し、親子のスキンシップがとれる体操を行っています。

～活動の様子～



賛助会員加入のお願い

社会福祉協議会の様々な活動は、地域の皆様によって支えられており、中でも賛助会費は大変貴重な財源です。

賛助会費はより身近な地域での福祉活動の財源として、地域に配分されています。

今年度も、地域で支えあう福祉のまちづくりのためにご協力をお願いいたします。6月頃より順次、各地区社会福祉協議会を通じて加入のお願いをさせていただきます。

ぜひご加入下さい。

賛助会費とは？

賛助会員からの会費を賛助会費といいます

- 個人……………1口 1,000円 ※何口でもお申込みいただけます
- 団体・法人……1口 5,000円



募集期間 令和元年7月1日～9月30日

※各地区社会福祉協議会を通じて、改めてご案内いたします。

問合せ

お住まいの地区社会福祉協議会役員、または幸区社会福祉協議会の窓口
幸区社会福祉協議会地域課 電話 044-556-5500

■平成30年度の実績額と主な事業

実績額	配分額	主な事業
平成30年度 7,972,500円 (5,655件)	7つの地区社協へ 6,378,000円 (実績額の8割)	自分たちの住んでいる地域を、より一層住みやすい街にするため、地域の状況や特色に応じた様々な小地域活動に取り組んでいます。 ▼たとえばこのような活動をしています▼ ●高齢者ふれあい会食会 ●子育てサロンや高齢者のサロン運営 ●配食サービス／ミニデイ ●各種ボランティア活動 ●介護講習会や健康講座 ●広報誌の発行等
	幸区社協へ 1,594,500円 (実績額の2割)	幸区全体の地域福祉の推進を目指し、本会が行う事業に利用させていただきます。 ▼たとえばこのような活動をしています▼ ●ボランティア育成・支援事業（講座や団体への支援や講座・研修の開催） ●子育て支援（プラザまつりの開催・子育てフェアへの協力）等

賛助会費に御協力いただき、ありがとうございました。

南河原地区社会福祉協議会の取り組み

南河原いこいの家で奇数月、年6回行われる「一人暮らし老人会食会」では運営委員・ボランティアさん手作りの食事が美味しいと毎回大好評です。食後、日舞・保健師さんのお話し・マジック・江戸芸かっぽれ・歯科衛生士のお話し等のイベントで楽しんでいただいています。



食事の様子 毎回残さず完食です



食後、プロジェクターの映像と説明で勉強です

日吉第一地区社会福祉協議会の取り組み

当地区社協の福祉活動として、ボランティアを中心に保健師、地域包括支援センターの協力をいただき鹿島田公会堂にて「ひろばかしまだ」を開催しています。町内会主催の高齢者のウォーキング「かしまだ元気会」に参加出来ない高齢者の方々の孤立や認知症予防、健康寿命の延長等、生き生きと暮らせる地域作りを目的に気軽に参加いただきお茶を飲みながらのお話やゲーム、体操等を取り入れ参加者に楽しんでもらっています。



健康体操をしています



ボーリングゲームで楽しみます

さいわい健康福祉プラザからの

(老人福祉センター)

さいわい健康福祉プラザは、
さまざまな活動のために

ご案内

川崎市在住・60歳以上の方が、
ご利用いただける施設です

開館時間 月～土曜日 9:00～16:00
(日・祝・年末年始は休館。ただし、敬老の日は開館)

※プラザご利用に際しては、**事前に**利用登録が必要になります
健康保険証・運転免許証等をお持ちの上、2階受付でお手続きください。



さいわい健康福祉プラザ (老人福祉センター)

川崎市幸区戸手本町1-11-5 2階 電話 044-541-8000

前期自由参加講座 (6～9月)のご案内

お好きな時に、お好きなものに無料でご参加いただけます。ただし、事前に当施設(老人福祉センター)の利用証登録してからのご利用になります。
※1～3の体操講座は、利用証番号末尾の奇数・偶数によって参加できる日程が異なります。

講座名	講師	曜日・時間・場所	日程	持ち物
1 はつらつ体操	青木 泰代先生	(月) 13:30～15:00	奇数 6/3 6/17 7/8 偶数 6/10 6/24 7/22	室内履き フェイスタオル 飲み物 ※動きやすい服装でおこしください。 ※ソフトエアロビは、床に敷くバスタオル
2 超ソフトエアロビ体操	初山 千鶴先生	(火) 10:00～11:30	奇数 6/4 6/18 偶数 6/11 6/25	
3 リフレッシュ体操*	清水 泰平先生	(火) 13:15～14:15	奇数 6/11 6/25 7/9 7/23 8/6 8/27 偶数 6/4 6/18 7/2 7/16 7/30 8/20 9/3	
4 はじめてのスマホ・タブレット講座*	生き生きクラブ	(木) 13:30～15:30	6/13 7/11 8/8 9/12	(お持ちの方は) スマホ、タブレット
5 そこが知りたい! スマホ・タブレット講座*			6/27 7/25 8/22 9/19	

※2019年度通年で開催しています。10月以降の予定は、別途ご案内いたします。

元気にストレッチ

毎週水曜日 11:00～11:30 (申込不要)

簡単なストレッチでからだをほぐしてから大人の脳トレドリルで脳を鍛えます。
少しの時間ですが一緒に
楽しみましょう。



踊ろう会

第1・第3木曜日10:30～11:30 (申込不要)

先生の指導のもと、歌謡曲等に
合わせて簡単な踊りを踊ります。
楽しく踊って健康づくりをしま
しょう。

●6月の開催日 6/6 6/20

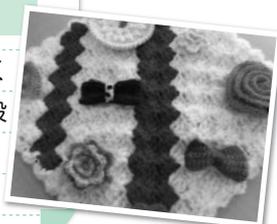


手仕事の会

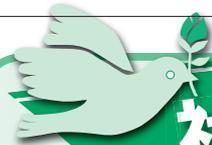
第2木曜日・第4月曜日(変則の場合あり)
13:30～15:30 (申込不要)

ボランティアで編み物や縫い物をしていただく
集まりです。出来上がったものは、児童養護施設
や障害者施設、被災地などに寄付します。

●6月の開催日 6/13 6/24



※その他、カラオケ・お風呂・囲碁将棋
などご利用いただけます。詳細は
お問い合わせください。



社会福祉協議会の福祉教育

自分の幸せとみんなの幸せとは何かということに目を向け、ともに暮していく為にどうしたらよいか考えることは、安心して暮らす街の実現に欠かせません。

人と人との関わりの大切さや多様な生き方に触れ、命の大切さや思いやりの心をお互いに理解しようとする学びに繋がります。

社会福祉協議会では・・・様々なお手伝いをしています

- ① 学びのねらいに沿ったプログラム内容のご相談
- ② 福祉教育に協力可能な外部講師や団体、地域の方へのボランティア協力呼びかけ等
- ③ 見学先のご紹介(区内施設、地域の高齢者会食会、子育てサロン等)
- ④ 福祉体験教材の貸出し

プログラム例

聴覚障害の方たちのお話しと手話体験



視覚障害のある盲導犬ユーザーの方のお話し

各種疑似体験



赤い羽根共同募金と年末たすけあい募金の配分先

平成 30 年度“共同募金”運動では、神奈川県全体で 1,116,001,195 円の募金実績をあげることができました。神奈川県共同募金会では 3 月に配分委員会を開き、県下の社会福祉施設・団体等への配分額を決定しました。このうち、幸区内の施設・団体等への配分は次のとおりです。

募金種別	施設団体名	配分内容	配分額
赤い羽根	グループホームほのぼの	タイルカーペット張替工事	370,000 円
	(特) 家事介護ワーカーズ・コレクティブメロディー	在宅福祉サービスの実施に係る事業費	300,000 円
	幸ワーカーズ・コレクティブあやとり	在宅福祉サービスの実施に係る事業費	300,000 円
	らら・むーぶ幸	在宅福祉サービスの実施に係る事業費	100,000 円
	社会福祉法人 川崎市幸区社会福祉協議会	地域福祉事業費	6,711,040 円
年末たすけあい	社会福祉法人 川崎市幸区社会福祉協議会	年末慰問金配分・地域福祉事業費	9,977,935 円
配分額合計			17,758,975 円

寄附者報告

敬称略

平成31年2月1日～4月30日

■ 寄附金 4 件

- ・ 匿名
- ・ 東海道かわさき宿交流館
- ・ ラゾーナさくら会
- ・ 川崎国際生田緑地ゴルフ場
- ・ 東急リゾートサービス
- ・ 石勝エクステリア共同事業体

■ 寄託品 5 件

- ・ 公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会川崎スクール
- ・ 新堀 忠夫
- ・ 衣の会
- ・ 大熊 利光
- ・ 匿名



夏休みにボランティア体験しよう!



チャレンジボランティア2019



学生のための夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習「チャレボラ2019」を開催します。
夏休みに地域のボランティア活動に参加ませんか？

みんなのボランティア、思いやりが集まると、安心して暮らせる街が実現できます。

幸区での体験希望者は、7月21日(日)に開催されるオリエンテーション(プログラム毎に半日実施)に参加し、7月22日～8月16日の間に実施される以下のプログラムから選択できます。

プログラム内容

- ①幸こども文化センター夏祭りのお手伝い&地域交流しよう
- ②わくわくプラザで子どもたちと交流しよう
- ③公園で遊び場づくりのお手伝いをしながら子どもたちと交流しよう
- ④地域子育て支援センターのお手伝い&乳幼児と交流
- ⑤老人福祉センターでの高齢者の方と交流(エコたわし作りの体験)
- ⑥地域サロンでの地域の方と交流(いきいきサロンやすらぎ)
- ⑦こぶし園(障害者施設)で利用者さんとの交流(楽器を使った音楽プログラム)

オリエンテーション、プログラムに参加できることが応募条件となります。また8月18日(日)には、まとめの会(自由参加)があります。

その他、川崎市内各区で児童、障がい者、高齢者関係のボランティア体験や災害・環境・まちづくりなど幅広い分野のプログラムから選択ができます(プログラムごとに日程・定員・対象あり)。選択プログラム等の詳しい内容は、川崎市社会福祉協議会のホームページでもご案内しています。会場はいずれも川崎市内、参加費無料(但し、プログラムによっては、食事代・材料費がかかることがあります)。

申込み

参加希望者は保護者の承諾を得たのち、川崎市社会福祉協議会ホームページの入力フォームにてお申込みください。

(詳細:入力フォームにて①氏名 ②住所 ③電話番号・E-mail アドレス ④学校名 ⑤学年

⑥希望の選択プログラム番号を入力して申込み)

※令和元年6月23日(日)必着

お問合せは、川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センターまで。

TEL:044-739-8718 FAX:044-739-8739

ホームページ:<http://www.csw-kawasaki.or.jp>

携帯からの
申込みはこちら

